

**【法的根拠】**  
 日本国憲法  
 教育基本法  
 学校教育法  
 学習指導要領

**学校の教育目標**  
 わたくしたちは、松江一中の生徒です  
 ・思いやりをもち、協力し合い豊かな心をつちかおう。  
 ・進んで学習に励み、がんばりぬぐ力を身につけよう。  
 ・正しく、厳しく、美しく、生涯の基を築きます。

**【地域の実情】**学校に協力的  
**【学校の実情】**落ち着いた生活状況  
**【子供の実態】**素直で明るい  
**【教師の願い】**自律心の向上  
**【保護者の願い】**知・徳・体の向上

**学校の道徳教育の重点目標**  
 人権尊重の精神に基づき、意図的、計画的な指導を進め、多面的・多角的に深く考え、議論する道徳教育を充実させる。

**各学年の指導の重点**

<b>第1学年</b> 何事にも責任をもち、真剣に取り組むことができる生徒の育成	<b>第2学年</b> 集団生活へのよりよい関わり方を理解し、実践できる生徒の育成	<b>第3学年</b> 学校や社会の一員としての自覚をもち、何事にも正しく判断できる生徒の育成
---	--	--

**各教科**

<b>国語</b> 様々な優れた文章を通して人間の生き方を学び、豊かな心情を育てる。
<b>社会</b> よりよい社会を築く一員として貢献できる生き方をつちかう。
<b>数学</b> 筋道を立て自らの問題を解決する態度を養う。
<b>理科</b> 科学的思考を高め、自然や生命を尊重する態度を養う。
<b>音楽</b> 心を豊かにし、感情を表現する力を養う。
<b>美術</b> 作品を作ることで自己の内面を表現させる。
<b>保健体育</b> 心身の健全な発達と運動を通して協力する態度を養う。
<b>技術・家庭</b> ものづくりを通して、よりよい生活と
<b>外国語</b> 国際的視野をもたせ、異文化を理解する態度を養う。
<b>読書科</b> 読書を通して人間の生き方を学び、視野を広げさせる。

**特別の教科 道徳**

**各学年の重点内容項目**

**1年**  
 ・真剣に諸活動に取り組み、責任をもって仕事を成し遂げる生徒、感謝の心を大切にしている生徒を育てる。  
 ・生命の尊さを理解し、思いやりをもった行動ができる生徒を育てる。  
 ・多様性理解教育を推進する。

**2年**  
 ・相手の気持ちや立場を理解し、行動できる生徒を育てる。  
 ・かけがえのない自他の生命を尊重し、豊かな人間関係を築けるようにする。

**3年**  
 ・最高学年としての自覚をもち、良い伝統を継続するようにする。  
 ・自分の行動を客観的に見つめ判断できるようにする。  
 ・帰属意識をもてる生徒を育成する。

**指導方針**  
 ・年間指導計画通りに実践できるよう、指導時数を確保する。  
 ・地域社会の一員としての自覚をもち、秩序と規律を重んじる心を養う。  
 ・学校生活の全ての場面で道徳教育を意識し、生徒指導にあたる。

**指導の工夫**  
 ・各教科や学校行事における連携を常に心掛けて指導計画を作成し、実践する。  
 ・道徳授業地区公開講座等を通して、地域の方々、生徒の出身小学校の教員や保護者と意見交換できる場を設け、よりよい授業を構築する。

**特別活動**

**学級活動**  
 互いの意見を尊重し協力し合う態度を養う。

**生徒会活動**  
 委員会活動を中心に自ら活動する生徒を育てる。

**学校行事**  
 互いに協力して行事を成功させ、成就感をもたせる。

**総合的な学習の時間**

・「地域に生きる」自分を感じさせ、生涯にわたって正しい生き方を追求していこうとする姿勢を養う。  
 ・多様性理解についての講演会やアイマスク等の疑似体験を通し、理解を深めさせる。

**生活指導**  
 人と人との関わり、心のふれあいを大切にし、意欲的に学校生活を送れるようにする。

**環境整備**  
 美化委員会を中心に、常に美しい生活環境を整えようとする生徒を育成する。

**家庭・地域との連携**  
 PTA活動や奉仕活動を活用し、学校行事や地域ボランティアに意欲的に取り組ませる。

**推進体制**  
 道徳主任を中心に、主幹教諭と連携し、各学年の担当者で実践を図る。